

安全衛生基本理念

「人命尊重」は安全衛生活動の基本である。安全意識の高揚と活性化を図り、快適な職場環境を形成することで「労働災害と設備事故」の撲滅を旨とします。併せて「基本に忠実」を実践し、お客様のベストパートナーとして信頼に応えます。

2019年度 安全衛生方針・目標

■安全衛生方針

『安全は人が育てる』を基本とし危険要因の根絶を旨とし全員が参加する安全文化を創出し事故を撲滅します。

■安全衛生目標

ICT活用・安全教育の強化、協力会社との連携強化を推進し、より安全により良い品質を目標に全社一丸となり、安全意識の改革、「相互啓発型」の安全文化を目指す。働き方改革により、ワークライフバランスを実現し社員・作業員の健康増進を図る

◎重点取組事項

- 1. ICT活用・働き方改革
2. 安全品質管理の強化
3. 羽田安全研修センターの活用強化
4. 重大事故撲滅の徹底

2019年度 東北支店安全衛生計画

スローガン

事故撲滅 ルールと手順を守って安全作業

重点取組事項

ICT活用・安全教育の強化、協力会社との連携強化を推進し、より安全により良い品質を目標に全社一丸となり、安全意識の改革、「相互啓発型」の安全文化を目指す。働き方改革により、ワークライフバランスを実現し社員・作業員の健康増進を図る。

1. ICT活用・働き方改革

- Webカメラ等を用いた見守りサポートの試行
安全衛生協会ポータルサイトの運用強化
キャリアアップシステムの試行
グリーンサイトの運用強化による現場・協力会社の安全書類作成業務低減
有給休暇取得義務化の推進

2. 安全品質管理の強化

- 危険工程に合わせたリニューアル工事安全パトロールの実施
安全パトロール委員・社内検査委員の目線合わせ実施
NTTグループ建築等工事安全品質ガイドラインの推進

3. 羽田安全研修センターの活用強化

- 社員・協力会社作業員の体験型研修参加
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の実施
新メニュー 電力・通信機械室 通信用導帯養生体験の実施
NACS体験型研修の実施

4. 重大事故撲滅の徹底

- 安全パトロール強化、現場緊張感の醸成
現場代理人に対して安全教育の実施

指差し呼称の励行・タッチ&コール励行
安全トレーニングの日 10日
点検の日 16日

平成30年度安全衛生活動結果

Table with 3 columns: 施策項目, 具体的計画内容, 実施結果. Contains 5 main items related to ICT, working conditions, safety management, training, and accident prevention.

総括
昨年度はセキュリティ事故1件、断水事故1件、物損事故の2件を発生させており要因としては、「基本動作の欠如」「確認不足」「コミュニケーション不足」「管理不足」等いずれもやるべきことをきちんとやっていたら起こらなかった事故である。今年度は、過去の経験を生かして再発防止策を徹底して無事故・無災害を目指したい。また、会社訪問を継続実施し、協力会社との対話会を通じて安全・品質管理の更なる前進に努めたい。

2019年度取組施策

Table with 3 columns: 施策項目, 具体的実施計画内容, 計画部門. Lists implementation strategies for ICT, safety management, training, and accident prevention.

2019年度安全衛生計画表

Calendar-style table showing implementation departments and activities from April to March.

年間行事

- 1) 全国交通安全運動 5/11~20, 9/21~30
2) 安全衛生大会 6月(各店で実施)
3) 全国安全週間 7/1~7/7(6月準備期間)
4) 電気使用安全月間 8/1~31
5) 全国労働衛生週間 10/1~10/7(9月準備期間)
6) 火災予防運動 11/9~15, 3/1~7
7) 年末年始災害防止強調期間
8) 年度末労働災害防止強調月間

月間目標

- 4月 墜落災害防止
5月 交通災害防止
6月 5S運動・漏水事故防止
7月 埋設物・火災事故防止・熱中症予防
8月 感電災害防止
9月 建設機械・電動工具災害防止
10月 健康管理
11月 火災予防
12月 歳末無事故・無災害、ケーブル誤切断防止
1月 年頭無事故・無災害
2月 危険工程の抽出と作業手順書作成
3月 年度末労働災害防止